

美里町

3月会議 No.61

令和2年5月1日

議会だより



2年度予算可決	2
予算審査特別委員会	4
一般質問 11議員が30項目	12
追 跡 あれどうなってんのしゃ	26
ふれあいコーナー 「民謡と呼吸法」	27

可決

一般会計予算は 115億5326万円

前年度比9.9%の増

3月会議が3月4日から23日まで開かれました。一般質問では11人が30項目を質問、議案審議では新年度予算や条例改正など25件を原案のとおり可決しました。

最少の経費で最大の効果を

2年度当初予算の編成は、持続可能な財政基盤の確立を図りながら、美里町総合計画・美里町総合戦略に基づいて、引き続き教育環境の充実と人材育成、地域産業の発展と雇用の確保、人口減少の抑制と高齢社会への対応、子育て環境の整備の4つの主要課題に対して重点的に取り組むことを基本方針としています。

歳入面では、町税を前年度と同程度と見込み、町債については元金ベースのプライマリーバランスの黒字化に努め、できるだけ将来に負担を残すことのないよう努めています。歳出面は、住民の福祉の維持向上を図るため、最少の経費で最大の効果を上げるようにしています。

また、国民健康保険は医療費が増加傾向にあり、制度の財源基盤である国民健康保険税の収納確保は重要な課題で、今後も一層の努力を図るとしています。

保険者として、各種健診や人間ドック、特定健診、保健指導などの受診率向上に向けた保健事業を積極的に推し進め、生活習慣病の発症予防および重症化予防により、健康寿命の延伸を図り、医療費増加の抑制につながる安定的で持続可能な事業運営を図っていくとしています。

令和2年度 各会計の予算額

会計名	令和2年度予算	対前年度比		
		増減額	増減率	
一般会計	115億5326万円	10億4219万円	9.9%	
国民健康保険特別会計	25億9353万円	△ 1億1910万円	△ 4.4%	
後期高齢者医療特別会計	3億 606万円	778万円	2.6%	
介護保険特別会計	25億7900万円	89万円	0%	
水道事業会計	収益的支出	7億8916万円	5278万円	7.2%
	資本的支出	3億5445万円	△ 2479万円	△ 6.5%
病院事業会計	収益的支出	7億4539万円	518万円	0.7%
	資本的支出	1億2222万円	417万円	3.5%
下水道事業会計	収益的支出	9億5308万円	△ 1151万円	△ 1.2%
	資本的支出	17億3083万円	1億 205万円	6.3%

(1万円以下を四捨五入、△はマイナス)

2年度予算を

■ 注目事業はこれ

町内私立保育所事業

2億1615万円



地域型保育所給付費、施設型給付費、保育所等運営費補助金です。

災害廃棄物処理事業

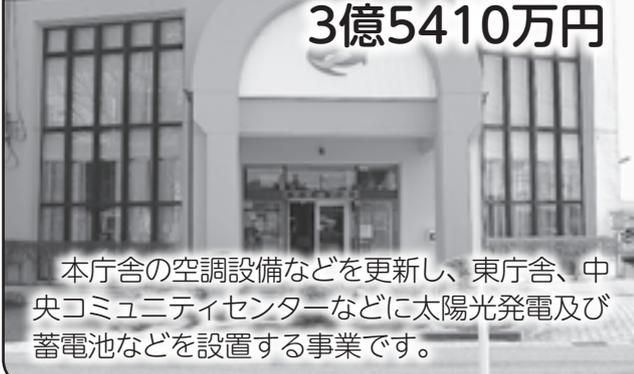
3億5520万円



令和元年台風19号により発生した稲わらの廃棄物処理関係経費です。

公共施設等二酸化炭素削減 エネルギー利用効率向上対策事業

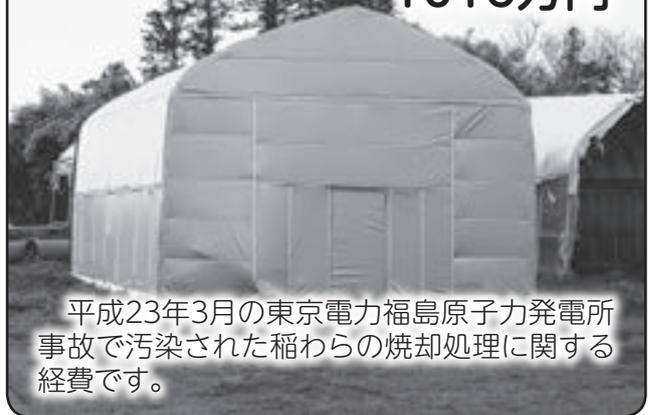
3億5410万円



本庁舎の空調設備などを更新し、東庁舎、中央コミュニティセンターなどに太陽光発電及び蓄電池などを設置する事業です。

農林業系廃棄物処理業務委託料

1016万円



平成23年3月の東京電力福島原子力発電所事故で汚染された稲わらの焼却処理に関する経費です。

交流の森・交流館長寿命化等 改修工事請負費

1億6916万円



交流の森・交流館施設の管理運営や長寿命化対策を進める経費です。

旧教育財産等施設管理 除却工事請負費

2515万円



旧中塚小学校給食棟とプール、野球用バックネットを解体撤去する費用です。

可決

2年度予算審査

予算執行に18項目の意見

2年度予算の7議案は、行財政・議会活性化調査特別委員会の分科会で詳細な審査を行いました。

3月18日の午前には分科会ごとに現地調査を行い、午後に行われた連合審査では、5人の委員が23項目を町に質疑しました。

特別委員会では各分科会の審査報告をもとに、予算7議案は原案のとおり可決すべきとの審査報告書を議長に提出しました。



行財政・議会活性化調査
特別委員会
委員長 我妻 薫

審査報告書の特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 今後、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響が想定されることから町税等の収納向上に各課連携のもと努められたい。
- 2 国民健康保険税の収納向上になお一層努力されたい。
- 3 給食費納付金等の収納率向上を図られたい。
- 4 人づくり、地域づくり、まちづくりに努められたい。
- 5 将来を見据え、施設等の適正管理に努められたい。
- 6 保育士・保健師等の正規職員確保を図られたい。
- 7 待機児童解消を図られたい。
- 8 健康検診受診率向上に努められたい。
- 9 ごみの減量化になお一層努められたい。
- 10 世界農業遺産認定を生かし、更なる農商工連携により商品開発、ブランド化、販路の確保を図り、活性化を推進されたい。
- 11 新規事業者及び既存事業所の支援に努められたい。
- 12 町道等の維持管理については、町民の要望に対し計画どおりに推進されたい。
- 13 消防団、自主防災組織や関係団体と連携し、総合防災対策の充実を図られたい。
- 14 災害にそなえ、備蓄品の拡充を図られたい。
- 15 学力向上になお一層努められたい。
- 16 医師及び看護師の確保になお一層努力されたい。
- 17 公共下水道の整備促進を図り、水洗化率の向上に努められたい。
- 18 下水道施設の計画的な維持管理に努められたい。

予算編成の概要を問う

総括質疑

新年度の

基本的な考えは

問 予算編成に対する基本的な考え方、基本方針は。

答 持続可能な財政基盤の確立を図りながら、教育環境の充実と人材育成、地域産業の発展と雇用の確保、人口減少の抑制と高齢社会への対応、子育て環境の整備を基本方針とした。

問 総合計画、総合戦略は、2年度が最終年である。

新たな計画を作っていく予算措置もされているが、予算編成する時点での考えは。

答 編成方針については、現計画の4つの主要課題に対する取り組みに対して重点的に予算を配当している。現在、策定委員

会で次期計画について検討を始めているところであるが、今回の予算に次期計画についての考え方は反映させていない。

重点施策は何か

問 2年度予算で重点施策は何か。

答 一点目として、新中学校建設に向けて土地造成実施設計業務及び新中学校整備事業者選定支援業務を実施する。二点目として、民間保育園が開園することで、待機児童の解消に期待する。三点目として、美里町地球温暖化対策実行計画に基づき、温室効果ガスの排出抑制に努める。四点目として、台風で発生した稲

わらなどの災害廃棄物の処分を進めていく。

会計年度任用職員の減は

問 会計年度任用職員は一般会計だけで109人減と説明があつたが、業務に支障はないのか。

答 109人の減は、103人が統計調査員の関係で一般職から特別職へ変更になったためである。業務全体として増えているが、対応をしていく。

時間外勤務手当の減額は

問 前年度と比較して一般職の時間外勤務手当を減額した根拠は。

答 前年度は選挙が二つあつた関係で、525万円減になった。

月給の引き下げは

問 会計年度任用職員の期末手当支給と引き換え

に、月給を引き下げる自治体の事例が相次いで報道されたがどうか。

答 平成29年度に幼稚園、保育所の教諭、保育士などの確保対策として時給単価を上乗せし、賃金の改定を行った。2年度から期末手当を支給すると正職員と逆転の現象が出てくるので時給単価を下げたが、これまでの年間支給額よりは多くなる。

期末手当

支給の総額は

問 制度改正に伴い会計年度任用職員に期末手当が支給されるが、総額でいくらか。

答 一般会計、特別会計企業会計を含めて593万5000円である。

合併算定替で

減収は

問 2年度で地方交付税の合併算定替による縮減は最終年度だが、実質として減収見込額はどのくらいあるのか。

答 2億2000万円の9割が削減されると見込んで、1億9800万円の減収と計算している。



重点施策となっている新中学校建設予定地

予算審査 分科会審査内容

担当課ごとに慎重審査

予算審査は二つの分科会に分かれて、担当課ごとに詳細な審査を行いました。

総務、産業、建設分科会

町税等の収納向上に

各課連携を図るべき

新型コロナウイルス感染症による個人、法人の所得に影響が出てくると考えられる。

国、県などの対策や支援などに迅速に対応し、

庁内の協力体制を構築し、取り組みに最善を期すよう求めた。



現地調査(素山野球場の広告掲載場所)

人づくり、地域づくり、まちづくりに努力を

人づくり、地域づくり、体育施設の管理などを含めた事業を通じて、町民の健康維持・増進、文化振興や幅広い交流事業が実施される。職員相互の協力と関係各課関係諸団体との連携をより推し進めていただきたい。

将来を見据え

施設等の適正管理を

人口減少社会を見据えて公共施設等総合管理計画にのっとり、長寿命化や整理統廃合計画などを関係課と連携して各施設、財産などの適正な管理運営に努めていただきたい。

総合防災の充実を

総合防災対策は原子力災害、局地的豪雨災害など、さまざまな対策や避難計画、避難所の運営など取り組みの充実を求めた。

備蓄品の拡充を

台風19号の際に、約600人が避難した経緯から、現状の備えは十分ではない。非常時の食料、飲料水など装備の拡充を強く求めた。



現地調査(本庁舎備蓄倉庫の在庫状況確認)

教育、民生分科会

国民健康保険税および給食費納付金等の収納向上 なお一層の努力を

国民健康保険税、給食費納付金、保育所使用料などについて、現年度分は早い段階で納付の働きかけを行い、過年度分については粘り強く働きかけを行い、収納率向上に努めるよう求めた。

国民健康保険税、給食費納付金、保育所使用料などについて、現年度分は早い段階で納付の働きかけを行い、過年度分については粘り強く働きかけを行い、収納率向上に努めるよう求めた。

保育士・保健師などの正規職員確保を図るべき
非正規の保育士を募集しても、なかなか応募が



現地調査(4月開園の食と森の保育園)

ないという状況はしばらく続いている。保育士の確保は保育体制にも大きくかわることから、正規職員を確保すべきである。

また、保健師や栄養士についても同じ状況であり、資格を必要とする専門職については正規職員で募集し確保すべきである。

待機児童解消を図るべき

大規模な認可保育所が開所しても待機児童がおり、解体する方針の小牛田保育所分園で、受け入れざるを得ない状況にある。

今後、保育料無償化に伴い、働く保護者が増えてくる状況にあり、待機児童解消について、さらに取り組みを強化する必要がある。

また、解体予定とする保育所分園についても、今後どうするのか方針を定めるべきと考える。

健康検診受診率の向上を

各種健康検診の受診率を向上させることは、健康寿命を延ばすことにつながるため、未受診者への受診率向上に努められたい。

また、教育、民生常任委員会の研究テーマとして取り組み、政策提言した「子宮がん・乳がん検診の同日検診」については、引き続き対がん協会と協議するよう求めた。

ごみの減量化に

なお一層の努力を

担当課の取り組みにより、平成30年度と比較し約300トン減量予定ということは評価するが、それでもごみの量はまだまだ多く、財政負担にも連動することから、ごみの減量化になお一層努めるよう求めた。

学力向上に

なお一層の努力を

学力向上相談員、学び支援コーディネーターなどの配置で学力向上に努



現地調査(老朽化が進む北浦西部白寿館)

めているが、平成28年度からマイナス値になっている。予習、復習などの家庭学習が定着していないことも感じられるということ、学力向上についてはなお一層努めるよう求めた。

医師と看護師の確保に なお一層の努力を

看護師については募集しても応募がないということ、医師と看護師の確保は、病院の維持に大きくかわることであり、なお一層の努力を求めた。

予算の詳細を問う

連合審査

肥育素牛導入補助金

補助金

問 肥育素牛導入補助金の事業内容の詳細は。

答 一頭当たり美里町産6万円、JA新みやぎみどりの地区内産3万円の定額補助金を交付する。

中小企業振興資金

融資保証料補給金

問 中小企業振興資金融資保証料補給金の内容は。

答 融資を受けた事業者に対し、当該融資に係る信用保証料の全額を補給する。

企画提案型産業振興

催事開催補助金

問 企画提案型産業振興催事開催補助金の内容は。

答 新たな催事の創出や人材の掘り起しにもつな

げていくための試行的取り組みである。催事開催の、広告宣伝費や会場運営費を想定し、20万円を上限に設定した。

窓口等業務委託料

問 窓口等業務委託料の内容は。

答 住民登録、印鑑登録に関する支援業務など10項目の業務委託を想定している。

総合計画審議会

運営

問 総合計画審議会委員の選任状況は。

答 公募比率や女性委員比率も考慮して6月を目途に委員を嘱託し、審議会を開催する。

新中学校整備推進事業

事業

問 新中学校整備推進事業の土地造成実施計画業務委託料の内容は。

答 整地、防災、道路、排水の設計業務と工事費算出や各種協議資料の作成業務である。

新中学校整備事業者

選定支援業務委託料

問 新中学校整備事業者選定支援業務委託料の内容は。

答 実施方針の策定・公表などに関する支援、民間事業者募集に関する支援、協定契約などの関係に関する支援などである。

賛否討論

一般会計

反対

手島牧世

一般会計予算に反対

社会福祉関係団体育成事業の社会福祉協議会運営費補助には、人件費に役職等各種手当を含んでおり納得できない。

産業振興催事開催支援事業の企画提案型産業催事は補助金交付要綱の改正が必要であり、試行的事業ではなく、開催要項やプランを作り行っている。いただきたい。

新中学校整備推進事業は、基本構想が教育委員会の継続協議とされたままであるため、このまま進めて良いとは思わない。また、おおむね55億円の事業費は、意見交換会の場で、参加者数延べ250人に話をしているが、住民の理解も認識もされたとはいえない。

賛成

平吹俊雄

政策的に重要なところに適切に予算が配分されている

一点目は、教育環境の充実を図るため、新中学校建設事業に係る取組が進められており、子ども達にとって充実した学校生活を送られるよう、教育環境の整備について着実に進めている。

二点目は、町の公共施設の老朽化対策が大きな課題となっているが、今年度は、有利な地方債である公共施設等適正管理推進事業債を活用し、計画的に施設の長寿命化対策を行うこととなっている。

三点目は、将来の財政負担である地方債残高を減らす予算編成となっており、今年度で約1億7390万円減額としている。

以上3点などから賛成する。

学校医などの報酬改定

美里町特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

校医がおり、健診は基本的に年に1回である。

(要旨) 学校医の1校当たりの報酬を年額8万5千円から10万5千円へ引き上げ、管理校医報酬は、1校当たりの報酬を年額2万円から3万円へ引き上げます。また、学校薬剤師報酬は、1校当たり報酬を年額3万5千円から4万4800円へ引き上げます。

美里町肉用繁殖牛導入等資金貸付基金条例

(要旨) 基金で購入した肉用繁殖牛を畜産経営者に貸し付けることを見直し、肉用繁殖牛の導入などに係る資金を畜産経営者などに貸し付けるものです。

質疑

問 学校医の報酬については、近隣市町の報酬水準などと比較すると、低過ぎるという説明だが。

答 21自治体の平均は約16万円で、本町は低い水準にある。

問 校医は診療科ごとにいるのか。

答 内科・歯科・耳鼻科・眼科、それぞれ一人ずつ

賛成全員(可決)
1頭当たり50万円を限度とし、貸付利率は無利子を予定し、償還期間は貸付日から5年以内、償還方法は均等年賦払い又は一括払いとするものです。

賛成全員(可決)

美里町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正

(要旨) 人件費に係る財政負担の軽減を図るため、2年4月1日から3年3月31日まで、町長、副町長、教育長の給料月額から10%減額するものです。
賛成14 反対1(可決)

意見が分かれた議案の賛否一覧

令和元年度3月会議

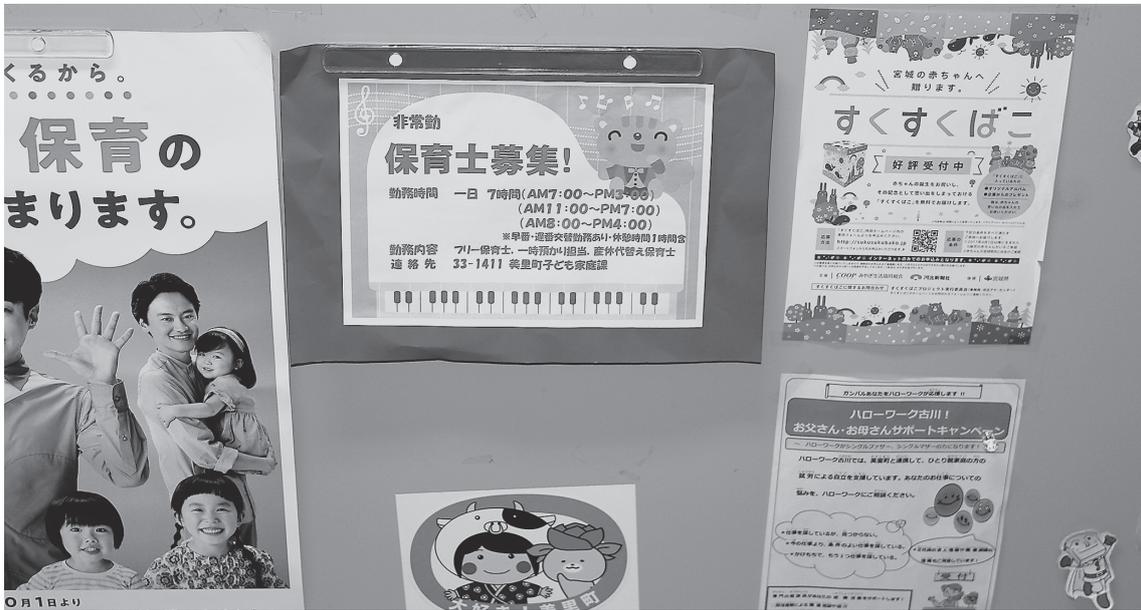
○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議案名	議員氏名														賛成	反対	審議結果		
		吉田真悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子	千葉一男				我妻薫	大橋昭太郎
議案第67号	美里町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決
議案第71号	美里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第82号	大崎地域広域行政事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第83号	令和2年度美里町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	12	3	可決
議案第84号	令和2年度美里町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

一般会計

1億9828万円を減額



人材確保を呼びかけるポスター

一般会計

(要旨) 1億9828万円を減額し、総額を108億246万円としました。

歳出の主なものは、民生費4458万円、農林水産業費8619万円、教育費3000万円の減額であり、歳入では、地方消費税交付金3213万円、繰入金1億2393万円減額しました。

賛成全員(可決)

質疑

問 社会福祉協議会運営費補助金416万円減額の内容は。

答 上限額3700万円で見えていたが、実績として3283万9378円であり、減額した。

人件費が主なもので、退職職員分の総額約720万8千円を臨時の方々304万8千円に対応し、差額416万円を減額補正した。

問

民生費の保育士、放課後児童指導員、教育費の特別支援員、学力向上支援員、英語指導員など、全て非常勤職員の減額だが支障はなかったのか、また、現場の状況、今後の対応は。

答 予定していた人員が採用できなかったため、補助員などで対応した。大きな支障はなかったが、職員の負担が増えた。

ハローワークへの求人募集を行っているが、応募が少なく採用に至っていない。今後、職員の知り合いを紹介していただくなど、さまざまな取り組みをしていきたい。



国民健康保険特別会計

(要旨) 1315万円を減額し、総額を27億217万円としました。

歳出の主なものは、総務費106万円、保健事業費1151万円の減額であり、歳入では、国民健康保険税3304万円減額し、繰入金1596万円を追加しました。

賛成全員(可決)

介護保険特別会計

(要旨) 1億6321万円を減額し、総額を24億4747万円としました。

歳出の主なものは、保険給付費1億3808万円、地域支援事業費1201万円減額であり、歳入では、国庫支出金7331万円、支払基金交付金5205万円減額しました。

賛成全員(可決)

青生コミュニティセンター 指定管理者を可決

1月会議では、補正予算や指定管理者の指定など6議案を審議し、原案どおり可決しました。
また、教育委員会委員の任命について同意しました。

美里町青生コミュニティセンターの指定管理者の指定

(要旨) 施設と地域の関わりが充実した運営管理が行える「青生コミュニティセンター運営協議会」を引き続き、管理者に指定するものです。

候補者は平成24年度から指定管理者として8年間、管理運営を行い、地域防災や地域コミュニティづくりの中心的な役割を担っています。

賛成全員(可決)



質疑

問 指定管理以外の管理方法について検討したか。
答 他の方法は選択せず、引き続き次の5年間もお願いしたい。



地域に根ざすコミュニティセンター

問 総評として地域コミュニティの推進になると評価し、公募によらず同協議会を指名候補者と判断したが、69点と低いのはなぜなのか。

答 選定評価基準を内容評価80点、価格評価20点、合計100点としている。指定管理料の限度額設定上、金額が低くなれば点数が高くなる。多くの事業を実施すれば経費が上がり、金額が高くなるため、価格評価が20点満点で4点となり、結果として、全体の点数が69点になった。

一般会計補正予算

(要旨) 歳入歳出それぞれに3469万円を追加し、総額を110億74万円としました。

歳出の主なものは、総務費3113万円、教育費346万円であり、歳入では、ふるさと応援寄附金3092万円、財政調整基金繰入金192万円追加しました。

賛成全員(可決)



質疑

問 ふるさと応援寄附金の具体的な内容は。

答 お一人の方から目的別に、教育関連事業に1500万円、青少年健全育成に1500万円、合わせて3000万円の寄附をいただいた。

人事案件

教育委員会委員の任命

おおもり 真智子氏
(不動産5区)
賛成13 反対2(同意)

投票による採決の結果、教育委員の任命に同意しました。任期は6年2月までの4年間です。



ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです

3月4日から6日に一般質問が行われました。今回は11人の議員が、施政方針や新中学校建設についてなど30項目にわたり、町の方針を問いました。

次回の一般質問は6月9日に行われます。



佐野 善弘 ……17
①「みやぎ型管理運営方式」は
②でんえん土田畑村の改修は



鈴木 宏通 ……16
①窓〇業務委託化は
②新学習指導要領改訂の重点は



手島 牧世 ……15
①感染症対応の危機管理体制は
②中学校3校を1校の判断は



柳田 政喜 ……14
①新型コロナウイルス感染症対策は



福田 淑子 ……13
①除草剤成分が検出されたが
②高齢者等のごみ出し支援を



吉田 二郎 ……23
①財政非常事態の心配は
②用水路の管理は十分か



藤田 洋一 ……22
①一体的な実施事業の体制は
②地域づくり支援事業の活用は



村松 秀雄 ……21
①保育所待機児童対策は
②新型コロナウイルス対策は



山岸 三男 ……20
①駅西地区候補地の調査は



平吹 俊雄 ……19
①「総合計画・総合戦略」の総括は
②民間保育所の開園は



前原 吉宏 ……18
①中学校の跡地活用は

一般質問あれこれ ……24

各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

除草剤成分が検出されたが

〈教育長〉基準値をクリアしており問題ない



福田 淑子



給食に町内産小麦を

問 学校給食パンの検査を求めたが、考えはないと答弁があった。教育委員会からパンを提供してもらい、独自に検査を依頼した結果、グリホサート(除草剤)が0.03PPM検出された。パンから検出されたことについて、どう考えるのか。

教育長 学校給食会からパンを購入しているが、原料となる小麦は輸入の際の基準値をクリアしているので問題はない。

問 問題はグリホサートが検出されたことである。基準値内だから大丈夫だとする根拠では、納得いかないが。

教育長 食品安全委員会が示した摂取許容値からすると、かなり少ない数値である。

問 子どもの健康に関する大きな問題である。健康を害するものを、教育委員会が提供するべきではない。

教育長 仮に、町内産の小麦を使った場合、どれくらいの経費がかかるのか掌握していない。給食費という部分については、現在の単価では提供できない額になるのではないかと考えると、今現在では、なかなか難しい。

問 国産の小麦粉からは検出されないとするデータがある。国内産の小麦、町内産の小麦を使う考えはないのか。

高齢者等のごみ出し支援を

〈町長〉2年度中に実施する

問 政府は家庭ごみを一
人で集積所まで出しに行
く事が困難な高齢者や障
害者が増えており、その
世帯に対し自治体が行う
「ごみ出し支援事業」に
特別交付税を措置すると
している。活用して実施
すべきと考えるが。

問 粗大ごみの戸別収集
は、2年度から実施とあ
るが。

町長 5月から6月頃に
開始したいと考えている。

町長 2月中に総務大臣
からのメールで特別交付
税措置、財政支援がある
という情報があり、担当
課に研究するよう指示を
した。

問 65歳以上の一人暮らし
高齢者は何世帯か。

町長 1195世帯であ
る。

問 ごみ出しが大変だと
いう実態は調査している
のか。

町長 行っていない。



どうなる、ごみ出し支援事業



柳田 政喜

新型コロナウイルス感染症対策は

〈町長〉行動計画に基づき対処する

問 マスク支給の対象はどうか。検討され、どう対処したか。

町長 妊娠中は免疫機能が低下するとされることから、妊婦を対象とした。また、感染や重症化しやすいとされる呼吸器障害で身体障害者手帳を所持している方を対象に配布した。

対象者に郵送で通知し、健康福祉センターまたは活き生きセンターで、1人につき50枚を配布した。

問 マスク、予防用品の在庫状況は。また、今後の納入予定は。

町長 2月28日現在、マスクは1万9884枚、アルコール性手指消毒薬については93本、詰めかえ用97リットル。南郷病院ではマスク7500枚、

消毒薬14本を所有している。今後の納入は、見通しが立っていない。

問 各窓口での対応は。

町長 住民との接触が多い窓口業務の職員は、マスクを着用としている。

問 保育現場での対応は。

町長 職員および子どもたちのうがい、手洗いの励行、保育室の空間除菌、扉・おもちゃの消毒、保護者の保育入室前の手指消毒、各家庭への注意喚起などを行っている。

問 医療現場での対応は。

町長 南郷病院では、厚生労働省から示された症状の目安に基づき対応を行っている。また、2月10日から一般患者と区別して臨時の発熱外来エリ

アを設置し、診察を行っている。2月18日から病棟への面会制限もしている。全職員の出勤前の

体温測定、マスク着用、アルコール性手指消毒薬での手指消毒を行っている。

問 マスクは、どれくらいもつのか。

町長 病院で月1500枚使用で5カ月、窓口、保育所、幼稚園などの職員で月5000枚使用で4カ月である。

問 感染症対応病院の数と入院の受け入れ人数は。

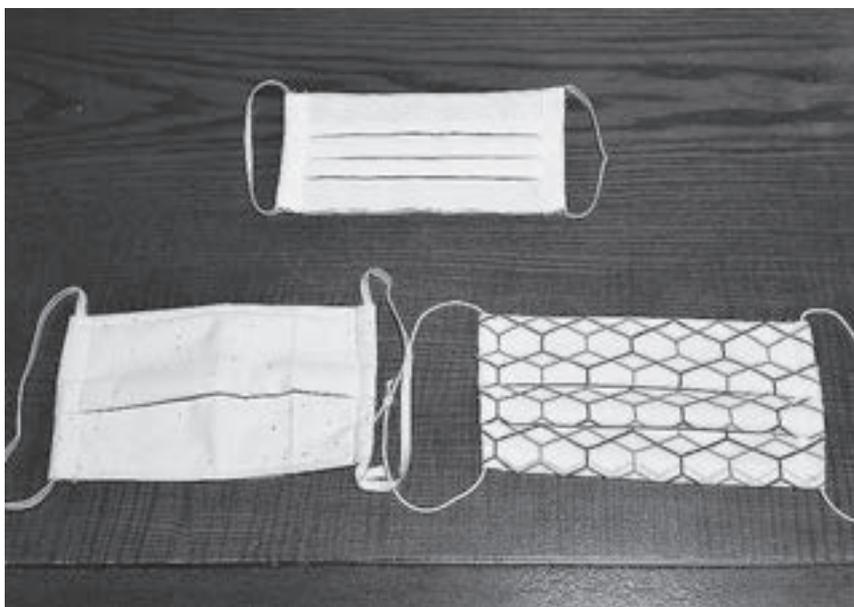
町長 大崎圏域の感染症指定医療機関は、大崎市民病院の1医療機関であり、指定病床数は6床である。

問 PCR検査はどこで行われるのか。

町長 県内では、帰国者・接触者外来を設置している16の医療機関と、仙台市にある仙台市衛生研究所と宮城県保健環境センターの2カ所の検査機関で実施されている。

問 新型インフルエンザ等対策特別措置法に該当する、しないで国会はもめているが、美里町新型インフルエンザ等対策行動計画は、今回の感染症対策に使用されるのか。

町長 新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、進めていく。



手づくりマスクで感染予防

感染症対応の危機管理体制は

〈町長〉 行動計画に基づき対応



手島 牧世



感染症対策の手洗いを

問 地震や水災害発生時の感染症対応は。

町長 美里町防災計画に基づき十分な対策に努める。

問 新型コロナウイルスに関する事象の、緊急時の組織対応と危機管理体制は。

町長 美里町新型コロナウイルスエンザ等対策行動計画に基づき対応している。

問 対策本部で確認した感染症の備蓄内容は。

町長 マスクと手指消毒用などの消毒薬である。

問 感染症対策として、元からある備品の種類と数量は。

町長 震災時に物資で供給されたマスク2万3384枚を保管していた。病院については医療業務用であり、災害対応用というわけではない。

問 感染症対策に関する危機管理上の研修は行っているのか。

町長 これまで取り組んでいないが、今後感染症対策の研修などを積んでいきたい。

問 新中学校整備予定地土地造成費用の土地取得、造成などの金額が、当初より増えているのは。

町長 適地選定時の事業費を算出した際の数字から基本計画をその後に精査した結果、金額が少し増えた。

問 跡地の活用は、新中学校整備と切り離して考えるところがあるか。

町長 新中学校整備等調整委員会で検討する。

問 新中学校整備等調整委員会の設置とは。

町長 副町長、教育長、各課の課長を中心に構成し、最終的には執行者である町長が判断をする。

問 跡地の活用は、新中学校整備と切り離して考えるところがあるか。

町長 新中学校整備等調整委員会で検討する。

問 跡地の活用は、新中学校整備と切り離して考えるところがあるか。

町長 新中学校整備等調整委員会で検討する。

問 PSCとPFIの比較で、PFIが90%の金額で計上されているのは。

町長 民間業者聞き取り調査の削減率10%程度を参考に算出した。

問 修繕費がかかると見込まれる15年契約満了後の維持管理の考え方は。

町長 施設の寿命を80年とみて、適切に手を入れ、中間に大規模改修の計画も含め、進めていく。

問 中学校3校を1校とし、新中学校を建設すると判断したのはどこで、それを明文化したものはどこに存在するのか。

町長 教育委員会より教育財産取得の申し出を受けた令和元年5月24日をもって、既存の中学校3校を1校とし、新中学校

問 町として「このような判断を下した」と、町民に明確に知らせる必要があると思うか。

町長 財産の取得については、これからさまざまな予算を議会で審議いただき、行政事務が進んでいくと考える。

問 今の時点で住民の意見を聞いては。

町長 教育委員会が行ってきた説明会と意見交換会で十分と考える。

中学校3校を1校の判断は

〈町長〉町長自身の判断である

※1 PSC:自ら実施する場合の事業期間全体を通じた公的財政負担の見込額の現在価値

※2 PFI:民間の資金やノウハウを活用して公共事業を行う

窓口業務委託化は



鈴木宏通

〈町長〉町民生活課の一部業務を



窓口業務の一部を民間委託

問 窓口業務委託化の内容は。

町長 10月から町民生活課における住民票などの証明書発行や住民異動処理などの業務、マイナンバーカードの交付などの業務を先行して委託する。順次、税証明の発行、介護保険の受付、子育て支援サービスの受付など、現在分散している窓口を一元化し、総合窓口とすることを想定している。

問 委託化の進め方は。

町長 2年度4月に業者の選定などに入る。キャリアを持つスタッフ3名の配置を考慮しており、予算は715万5000円である。町民生活課の窓口を中心に5年9月までの業務委託を考えている。

新学習指導要領改訂の重点は

〈教育長〉「生きる力の育成」がポイント

問 とは。
教育長 特別活動の学級活動を中心として、各教科と関わりながら、自らの学習活動や、自らの役割の価値などを見いだし、

自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたシートである。

問 その効果は。
教育長 児童生徒が、これからの学びや自己の生き方を見通し、これまでの活動を振り返るなど教育活動全体の取り組みを自己の将来や社会づくりに繋げる役割を果たすものである。

問 新学習指導要領の重点は。
教育長 「生きる力の育成」が最大のポイントになっていると感じている。

活動の振り返りや将来に向けた思いを家庭でも話すことにより、児童生徒の思い共有や夢の実現に向けた支援に繋がると考える。



増加する教育内容



佐野善弘

「みやぎ型管理運営方式」は

〈町長〉官民連携による運営手法の一つ

問 人口減少、節水型社会、設備・管路更新により、県が予定している水道3事業(上水道・下水道・工業用水道)の一部運営を民間に一括して委ねる「みやぎ型管理運営方式」とは。

町長 県が最終責任を持ち、公共サービスの信頼性を保ちながら、水道3事業を一体として、民間の力を最大限に活用しようとする官民連携による運営手法の一つである。契約期間20年とし、9つの事業体を一体として契約し、コスト削減と更新投資の適正な抑制を図り、経営の安定化を実現するものとしている。



県水を受入している蜂谷森貯水池

問 水道水モニタリングの内容は。

町長 安全性の確保が一番大切。民間事業者、県、そして第三者(経営運営審査委員会)による専門家の目でのモニタリングも実施し、3段階で行う。

問 大崎広域水道事業で、どのくらいの削減を予測しているか。

町長 約82億円の削減効果を試算している。

問 2年度に行う交流の森・交流館(でんえん土田畑村)の大規模改修の内容は。

町長 目標耐用年数を50年と設定し、主な内容は屋根のふきかえ、ウッドデッキの改修、照明器具・空調設備などの更新、多

でんえん土田畑村の改修は

〈町長〉施設改修、設備更新などを行う



2019年4月新体制で再スタート

目的トイレの設置、和式から洋式への変更、外壁の塗装などを行う。

問 指定管理者が変更になったが、令和元年度の利用者の実績、販売実績の前年までの対比は。

町長 4月から12月までの利用状況は、利用者数が前年対比21・7%増の3864人、売り上げが30・4%増の1846万円である。

問 新型コロナウイルス感染症の影響は。また、支援の考えは。

町長 キャンセル20件ほど、延べ人員で382人、約180万円の減となっている。

町内全域にわたってバックアップしなければいけないと思っている。



前原吉宏

中学校の跡地利活用は

〈町長〉町全体として、職員間で議論する

※サウンディング型市場調査：民間事業者から広く意見を求め「対話」を通じて、様々なアイデアや意見・提案を把握する調査

問 施政方針に、「2年度は土地造成のための実施計画、開発許可等の手続を行い、新中学校建設予定地を適切な時期に取得する。また、設計・維持管理を包括的に発注するための準備を教育委員会と連携し進めていく」とある。

町長 これから多岐にわたる仕様を決めるため、施設の内容、発注範囲など町長部局と教育委員会などの互いの意見を調整し、夏までに要求水準、実施方針を定め、3、4カ月の募集期間の後、審査を

問 行い、2年度末には事業者を選定する。

問 サウンディング型市場調査におけるSPC（特別目的会社）の代表的企業の関心は。

町長 調査時点での関心も高かったが、その後も問い合わせや企業の来庁など、関心が広まっている。

問 附帯事業での中学校の跡地利活用は。

町長 跡地の利活用の事業化に当たっては、町の具体的な考えを聞かないと提案できないので、現時点では不確定要素が多く、切り離して考えたほうがよいとの意見をもらった。

問 跡地になる小牛田中学校と不動堂中学校の土地の用途指定は。

町長 小牛田中学校は第一種居住地域、不動堂中学校は第一種中高層住居専用地域である。

問 この地域は、居住環境として優れている。

町長 施政方針では、「さらなる民間活力の活用を求め、必要があることから、包括連携協定をはじめさまざまな形で、民間事業者が有する専門性を活用できる分野での連携強化に積極的に取り組んでゆく。町有未利用地の活用や公共施設マネジメントの推進においても、同様に強化していく」とある。2つの中学校を解体し更地にしただけではないのか。

町長 跡地の利活用は、まちづくりとのかかわりからも非常に重要なものであり、夏までにPFI事業で取り組めるかどうかの判断を新中学校整備等調整委員会で議論してゆく予定である。

問 全員協議会の資料に、町の極めて厳しい財政状況の中で今後の持続可能

なまちづくりも見据え、効率的かつ効果的に中学校の整備を実施する必要がある。

町長 これから町をどう運営していくかは非常に大きな問題である。民間活力を利用した中学校の跡地利活用は、町全体として職員間で議論をし、しっかりとまちづくりを進めていく。



将来の跡地利活用が求められる3中学校



平吹 俊雄

一般質問

「総合計画・総合戦略」の総括は

〈町長〉おおむね進められた

問 「美里町総合計画・総合戦略」の最終年度になるが、この4年間の総括は。

町長 厳しい財政状況の中、生活道路の整備、地域づくり補助金の新設、小中学校および幼稚園のエアコン整備などに取り組んだ。4つの主要課題については1点目、人口減少の抑制と高齢化社会への対応として、不妊治

療者への支援や定住奨励、高年齢者の介護予防に取り組んだ。2点目、教育環境の充実と人材の育成として、学力向上支援およびALTの増員。3点目、子育て環境の整備として、小規模保育所の整備支援および民間保育所の誘致、新生児訪問を実施。4点目、地域産業の発展と雇用の確保として、集落営農組織の法人化および機



教室に設置されたエアコン

民間保育所の開園は

〈町長〉計画どおり進んでいる

問 民間保育所の4月1日からの開園は大丈夫か。また、保育園の名称は。

町長 建物は2月28日に引き渡しを完了しており、開園に向けた準備は計画どおり進んでいる。



新しく開園する民間保育所

名称は「食と森の保育園みさと」である。

問 園児の募集期間とその決定はいつごろか。

町長 募集は令和元年11月1日から11月11日までで、2年1月7日に入所承諾通知を発送した。

問 園児の人数は。

町長 3月1日現在で、0歳児10人、1歳児18人、2歳児18人、3歳児20人、4歳児5人、5歳児6人の計77人である。

問 小牛田保育所分園の建物の処分、園児や職員への対応はどう考えているのか。

町長 2年度も継続して運営していく。園児は2歳児24人、1歳児12人の36人で、職員は定員に合わせた職員配置を行っている。

問 直近の待機児童は。

町長 2年3月1日現在で1歳児3人、2歳児6人の計9人である。



山 岸 三 男

駅西地区候補地の調査は

〈町長〉新たな箇所は考えていない

問 新中学校整備推進事業の地質調査の土質試験の報告に軟弱地盤との結果が出たが、どのように受けとめているのか。

町長 軟弱地盤解析を実施し、駅東地区造成地と同等の地盤であると確認できた。

町長 放置期間は、各層の土質試験結果に基づき算出している。

問 不同沈下、不等沈下の可能性は否定できないと思うが。

町長 残留沈下量10センチメートルと想定しており、沈下が発生しても大きな支障はないものと考ええる。

もかかるため、沈下を促進するために使った。予定地は沈下の推測もしており、長いところで約11カ月でおさまる。

問 建物を建て5年、10年してから、改修工事など発生させないためにも、洞察力を持った考えを。

町長 責任ある立場の方々に調査を依頼した結果であり、5年10年で傾くとか沈下するとは一切ないと考えている。

問 「サンドドレーン工法」を行わず、盛土で施工することだが、放置期間の根拠は。

町長 軟弱地盤解析を行い、必要な検証は行ったものと考えている。

問 盛土工法での施工に疑問を感じないのか。

町長 盛土で行うこととしている。「サンドドレーン工法」は圧密、沈下を促進するための改良工法である。駅東の一部で使った箇所は、その工法を使わないと3000日程度沈下にかかり、費用

問 土木施設基本計画の造成計画に「諸状況によって計画を見直す場合もある」としている。

駅西地区候補地について、新たに調査すべきと思うが、考えはないのか。

町長 当初想定したとおり、駅東地区の造成地と同等の地盤と確認できたことから、この場所で開催する方針であり、その他の新たな箇所の調査は考えていない。



軟弱地盤で心配される候補地

※サンドドレーン工法…土壌改良の工法の一つ。軟弱な地盤に砂の杭を打込み、水分を排出する。

一般質問

保育所待機児童対策は

〈町長〉民間保育施設の整備支援で



村 松 秀 雄

問 待機児童解消への対策はどう行ってきたか。また、今後の対策は。

町長 認可外保育施設から認可保育施設への移行策は、今後どう行ってきたか。また、今後の対策は。

問 老朽化が進んでいる小牛田保育所分園は。

町長 大規模修繕は行わず、その都度の修繕を行い待機児童解消まで継続使用する。

問 幼稚園の民間移行への検討を行うとしている。

町長 会議を年1回開催している。メール・電話での伝達もある。要望は担当課に伝えている。

が、将来展望は。

を支援した。これまでに2施設、2年度に2施設が認可保育施設へ移行する。保育所利用希望者が急増し、今後も待機児童の発生が見込まれる。必要なニーズに応じ民間保育施設の整備支援を行っていく。

町長 0歳児から5歳児の未就学児をどんな形で保育し、幼児教育を行っていくかを全体的に考え、公設の配置を含め、今後検討していく。

問 小規模認可保育施設定員の下限は。

町長 児童福祉法により、6人と定められている。

問 保育施設代表者会議での情報交換や要望への対応は。

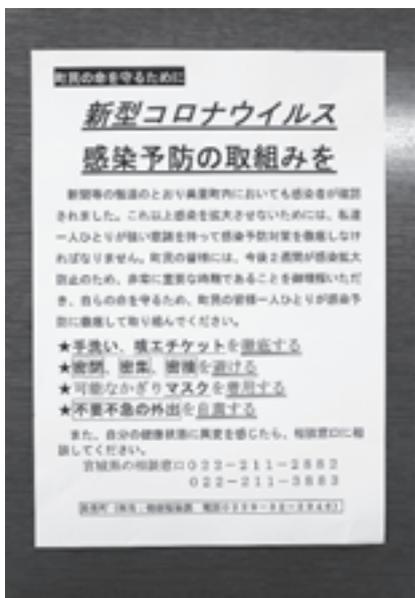
町長 会議を年1回開催している。メール・電話での伝達もある。要望は担当課に伝えている。



待機児童解消まで使用される分園

新型コロナウイルス対策は

〈町長〉妊婦などにマスクを配布



感染予防の徹底を

問 新型コロナウイルス患者発生時の対策会議は行ったか。

町長 医師会や宮城県との会議は、現時点(3月6日)では行っていない。

問 町民への注意喚起や周知については、どう行っているか。

町長 町ホームページや広報紙への掲載、各公共施設への掲示、防災行政無線による放送などで行っている。

問 町内で患者が発生した場合、公表はどこまで行う考えか。

町長 国や県の方針に準じ患者の年齢層、性別のみとなる。

問 妊婦、在宅酸素療法者、人工透析の方へのマスクの無料配布の考えは。

町長 妊婦および在宅で酸素療法などを行う呼吸器機能障害で身体障害者手帳を所持する方を対象に、マスク50枚を配布した。

一体的な実施事業の体制は



藤田 洋一

〈町長〉 町民生活、長寿支援、健康福祉の3課で進める

問 「医療保険制度の適正かつ効率的な運用を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」が2年4月より施行されるが、一体的実施事業として、本町はいつから実施する予定か。

町長 すべての市町村で6年度までに高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を行うこととなる。本町は3年度から実施する計画で準備を進めている。

問 事業の一体的実施にあたり、庁内の横断的な実施体制の構築が求められると思うが、どれだけの部署が関与し、体制を構築するのか。

町長 医療保険・介護保険における予防と健康づくりを一体的に、町民生活課、長寿支援課、健康福祉課の3課で進めている。

問 事業を進めるにあたり、企画・調査などを担

当する医療専門職や、地域での保健事業に従事する者の配置が必須事項となっているが。

町長 地域の健康課題を整理分析し、事業の企画調整を行い、高齢者支援事業を進めるために、医療の専門職員を配置していく。

問 県の後期高齢者医療広域連合が市町村支援を行うとあるが、本町は事前準備の打ち合わせなどを行っているのか。

町長 3課の各担当者が、これまで3回の打ち合わせを実施。3回目には制度の理解を深めるため、県の後期高齢者医療広域連合から職員3人を迎え、意見交換を行った。

問 町としてどのような問題や課題があると認識しているか。

町長 近年、人材が不足している医療専門職員の確保が、今後の課題である。

地域づくり支援事業の活用は

〈町長〉 実施は48件、未実施18件である



地域づくりに利用されている集会所

問 地域づくり支援事業補助金を活用して、避難所となる地域の集会所の環境および防災備品の整備を実施した行政区の件数は。

町長 48行政区である。

問 未実施の行政区は。

町長 18行政区である。

問 未整備の行政区で、集会所がない所、また、

古くなり使用できない所はあるか。

町長 複数の行政区で集会所を活用したり、地域の団体の集会所を活用している所もある。

また、現在、自主的に運営する自前の集会所を持つていない所もあり、新築も含めて、行政区の区長さんなどから相談を受けている。



吉田 二郎

一般質問

財政非常事態の心配は

〈町長〉心配はないと判断

問 合併して14年経過したが、財政健全化計画は計画どおり推移されてきたか。

町長 東日本大震災による影響のあった年度を除き、財政健全化計画で掲げた目標はおおむね達成できた。

問 計画どおりに推移されたのは、合併特例債の影響が大きいと思うが。

町長 合併特例債という

有利な地方債を活用することで、旧町民どうしの交流など、一体となる醸成にも寄与してきた。

問 財政構造の弾力性を判断する指標として、經常収支比率が用いられる。平成30年度決算では91.5%と高い数値にあり、弾力性を著しく失って硬直化している。この比率

を引き下げるべきと考えるがどうか。

町長 県内の多くの市町村において、經常収支比率は90%をこえている状況にある。このことは、經常的な歳入を確保できない一方で、社会保障を初めとした經常的な行政需要の増大といった全国的な傾向と考えている。

問 県内の二つの自治体で財政非常事態宣言が出された。本町では心配する必要はないか。

町長 そういう心配は必要ないと判断している。



合併特例債で整備された道路

用水路の管理は十分か

〈町長〉管理計画に基づき行っている

問 町内6か所に気象観測システムが設置されている。令和元年10月12日から13日に観測した降水量、最大風速は。

町長 降水量は南郷小学校において累計268.5ミリが観測されている。最大風速については、10月12日午後8時から午後9時の間に小牛田小学校において瞬間最大風速毎秒24.7メートルが観測された。



台風19号で倒された杉の木

問 台風19号に伴う猛烈な雨の影響で、町内各地でも被害が発生した。水害にあつた地域の対策はどのように考えているのか。

町長 浸水被害箇所が広範囲であるため、箇所別

の対策を検討する必要がある。全ての箇所において、想定を超える降雨量に対する排水施設の整備は困難であることから、早期の避難などが重要である。

問 用水路には、農地だけでなく道路、住宅、敷地などの雨水、雑排水も流入していると思うが、管理は十分か。

町長 用水路の管理は、土地改良区で管理計画を策定し、その計画に基づいて行っている。

一般質問

あれこれ

山岸 三男

避難所

運営マニュアルは

問 運営マニュアルを出水期までに作成すると言っていたが。

町長 いついかなる時に大きな災害が来るかわからないので、できるだけ早くと考えている。

問 多くの住民が避難した事例を踏まえ、必要な備品や食料品などを見直すとしているが。

町長 数量の拡充を検討する。

福田 淑子

予定地とする理由は

問 地質調査の結果に4メートルもの盛土が必要とあるが、それでも新中学校建設予定地とする理由は何か。

町長 大規模な敷地を求めるとなると、どうしても田んぼでないとかかなり難しい。選定箇所としては適正と考える。

ヨウ素剤は事前配布するのか

問 政府は30キロ圏内の住民にも積極的に事前配布するよう要請、自治体がそれを判断するとしているが。

町長 事前配布は行わず、緊急時に即座に配付し、服用できる体制を整える。

問 原発事故後、町営北浦第二住宅の隣地内から移管し埋めた放射能汚染廃棄物は、今後どうするのか。

※1 ICT教育：情報通信技術を活用した教育手法

町長 すでに仙台の業者が保有している最終処分場に運搬し処分した。

手島 牧世

ICT教育について

問 ICT教育に関する取組は。

教育長 各小中学校にある40台のコンピュータを普通教室でも使えるように整備していく。

問 学年で一斉に使える台数の確保は。

教育長 児童生徒が1人1台のタブレット端末を*2使えるGIGAスクール構想については、今後、検討していく。

鈴木 宏通

保育所および幼稚園について

問 町立の保育所および幼稚園の運営については。

町長 公設公営の施設に對する国の交付金が廃止された。民営の施設には

※2 GIGAスクール構想：文部科学省が進めるICT教育の全体像

基本的な運営費に加え、さまざまな補助金などが加算される財政措置がある。

現在の公設公営の保育所と幼稚園の民営化への移行について検討していく。

佐野 善弘

道路整備について

問 県道鹿島台高清水線と国道108号小牛田バイパスを直結する整備は。

町長 早期完成に向け、町内国道県道整備促進期成同盟会において、県にこれまで同様に強く要望する。

問 若宮八幡神社前の道路予定地の県道鹿島台高清水線への接続は。

町長 カーブ、下りがあり、交差点そのものを取りつけることができるか、県とも協議してきた。

財政の問題もあり、それらを今後検討していく。

陳情書等一覧

3月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付
学校給食の公費負担(無償化や一部負担)と給食の改善を求める要請書	国民の食糧・農業、健康を守る宮城県連絡会 代表世話人 鈴木 新	2年2月17日
2021年度介護保険法改定に向け介護保険制度の抜本改善を求める国への意見書提出を求める陳情書	NPO法人介護・医療福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ 理事長 内館 昭子	2年2月19日 ほか

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

● 町有未利用地の活用について議題にはなっているんですね。早い活用ができることを願っています。
(69歳)

● 議会だよりには、美里町で何を話し合われているのか、活動内容など詳しく知ることができると活用させていただいております。これからも楽しみにしています。
(28歳)

● 美里町で今行われていることを詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからも発行されるのを楽しみにしています。
(57歳)

● 議会だよりでは、美里町で今何が行われているのか、分かりやすく書いてあり、いつも読んでいます。これからも発行を楽しみにしています。
(27歳)

● 毎回楽しみに読んでいます。議会だより編集委員の皆様御苦労さまです。
(70歳)

● 追跡「あれどうなってるのしや」安心しました。明日の社会を担う子供達よ、がんばれ。
(71歳)

● 議員の皆様、大変御苦労さまです。町の発展のため、町民のためにご活躍いただきますようご期待申し上げます。
(45歳)

● 議会懇談会に名称が変わり、より身近に感じられ良かったと思います。今度私も参加してみようかなと思いました。
(63歳)

● 議会だよりを毎回楽しみに読ませていただいております。もう一つの楽しみは編集後記です。どんな思いでこの仕事に携わっているのか少しはわかるような気がします。これからも美里町のために良い仕事に励んでください。

● 自然災害が猛威をふるっています。台風19号による通行止めになった路線一覧が載って参考になりました。
(67歳)

議会の活動(12月会議から3月会議まで)

12月10日 ~12日	令和元年度美里町議会12月会議
10日	議会運営委員会
12日	議会だより編集特別委員会 特別委員会・第2分科会
16日	令和元年度出前授業(南郷中)
17日	特別委員会・第1分科会 令和元年度出前授業(小牛田中、不動堂中)
20日	行財政・議会活性化調査特別委員会 特別委員会・第2分科会
1月 9日	議会だより編集特別委員会
10日	特別委員会・第1分科会
14日	県北地方町議会議長会役員会・事務局長会議
16日	議会だより編集特別委員会
21日	議会運営委員会
22日	議会だより編集特別委員会
23日	特別委員会・第2分科会
24日	令和元年度美里町議会1月会議 議会運営委員会 全員協議会
27日	宮城県町村議会議長会地方局長・町村議会局長合同会議
28日	宮城県町村議会議長会 町村議会議員講座

1月29日	宮城県町村議会議長会新議員研修会
31日	特別委員会・第1分科会 総務、産業、建設常任委員会 教育、民生常任委員会
2月10日	議会運営委員会 議会だより編集特別委員会
12日	特別委員会・第2分科会
14日	宮城県町村議会議長会定期総会
17日	総務、産業、建設常任委員会 教育、民生常任委員会
18日	全員協議会 特別委員会・第1分科会
28日	議会運営委員会
3月4日 ~23日	令和元年度美里町議会3月会議

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

2月20日 全員協議会

宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)

1月23日 全員協議会

2月4日 令和2年第1回定例会

追跡 あれどうなってんのしゃ

平成30年3月の予算審査で意見を付した
「その後」を報告します。

車道歩道の区別が明確でなく危険な状態でした

町道小牛田幼稚園前線は、車道歩道の区分が明確でなく、側溝や歩道箇所の損傷が進んで危険な状態でした。

平成30年3月会議分科会審査報告書で、議会は町当局へ「町道などの維持管理については計画通り推進されたい」と報告書を提出しました。



どうなった

側溝や白線整備により安全安心が確保されました



令和元年8月30日に路肩拡幅工事、9月30日舗装補修工事が完了しました。

事業費は路肩拡幅工事費2984万4千円、舗装補修工事費1292万5千円などです。

平成30年度牛飼地区
(町道小牛田幼稚園前線)
路肩拡幅工事、舗装補修工事
場 所 牛飼字伊勢堂裏地内ほか

ふれあいコーナー

民謡と呼吸法

伊藤 貴美男
いとう きみお

昭和41年に趣味で始めた民謡が、今年で54年になります。未だに四苦八苦の状態で、これだけ良いということもなく年数だけ積み重ねております。

ただし、稽古だけは日々精進し、常にいつでも唄える状態にして置きたいと思っておりますが、ここ最近、年齢の衰えと共に声

の張りが若い時のようにはいきません。それでも二十数年位前より三味線を独学で覚え、民謡の稽古には一緒に唄に合わせて弾いております。

今は二十数名の人数で、民謡ブーム時(二百名以上)の約十分の一に激減し、高齢化が進む中、本当に好きな仲間が集まり週一回の稽古を楽しんでおります。

そのような状況で、宮城県内を中心とした民謡桃水会に所属し、役員として会の運営に奮闘して、何とか維持しております。

民謡と並行して、30年位前にテレビ放映で西野皓三(西野バレエ団)による演技で、指一本で人を吹き飛ばす映像を見て以来、西野流呼吸法に魅了され、本、ビデオを取り寄せ、独り稽古を始め、今では50人位の仲間と仙台で月5回の稽古を通じ、その奥義を見極めようと頑張っております。

民謡も呼吸法も、習い事は長

今回は牛飼2区の伊藤貴美男さんからの投稿です。

くやっついていてもこれで良いということにはなりません。ただ、民謡も最近いろんな大会があり、若い時から好きで参加し挑戦して来ましたが、最初の頃は出場する度に予選落ちの連続で、苦い経験を積みながら自問自答し、呼吸法を取り入れて唄に活かす方法を考慮し、結果として、近頃の大会では出るたびに上位入賞するようになり、優勝を経験することもできました。

また、呼吸法でも日々変化がみられる様になり、体を触れずに相手が吹き飛ばすようになり、自分自身が驚いております。

この経験を町民皆さんに活かしていければと思いつながら、これまでお世話になった方々への感謝をすると共に、これからの人生、稽古を通じて、どこまで変化していけるか楽しみたいと思います。

表紙写真



花野果市場に、旬のイチゴや野菜がたくさん並びました。おいしそうなイチゴに手がのびる、かわいらしい女の子です。



クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 2年度一般会計予算は○億5326万円
- ② 2年度予算審査 予算執行に○項目の意見
- ③ 一般質問、○人の議員が30項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和2年5月31日(日)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募23件、正解者23人)

- ・高橋 スク子 さん(上二郷1)
- ・石田 奈津子 さん(的場柳原)
- ・志賀 理恵 さん(中組)
- ・天保 みい子 さん(横埜)
- ・菅原 さく子 さん(中組)

◎前号の答え

(意見・12・15)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

6月9日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。

3月会議 議会中継(LIVE)アクセス件数 1783件
傍聴は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

編集後記

中国武漢市から始まった新型コロナウイルス感染症は、世界各国に広がり、国内では4月16日、すべての道府県で移動が自粛される緊急事態が宣言されました。

3月会議では、一般質問11人が30項目を質問し、令和元年度補正予算、2年度一般会計予算、台風19号による災害廃棄物の稲わら処理や長寿命化学計画による土田畑村施設全棟の改修工事など25議案が審議され、原案通り可決しました。

発行責任者 議長 大橋 昭太郎
議会だより編集特別委員会
委員長 前原 吉宏
副委員長 佐野 善弘
委員 吉田 二弘
委員 山手 牧世
委員 柳田 政喜

新中学校整備推進事業では、新中学校建設に向けて、土地造成実施計画業務及び新中学校整備事業者選定支援業務を行う計画です。

ウイルスは、単独では移動できません。新型コロナウイルス感染症予防のため、密閉、密集、密接を避けた生活を心掛けましょう。(前原 吉宏)



愛らしいマガモ

美里町 3月会議
議会だより No.61 令和2年5月1日

発行/美里町議会 〒987-8602
編集/議会だより編集特別委員会
宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL (0229)33-2118 FAX (0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。